

悠久の森 2025 森であそぼう おうちで流しそうめんづくり



8月31日、ファミリーパークにて「悠久の森 2025 森であそぼう」が開催され、きんたろう倶楽部は、呉羽丘陵の竹で作った本格手作りの流しそうめんキットを提供しました。提供する竹は、8月28日と29日に直径10cm程度の竹を選び、事前に半割りとふしぬぎを実施したものです。



当日はリピータの方、お子さんの参加も多く、手作りの竹のつゆ受けをみなさんに作業頂きました。予定したセットはほぼ午前中に完売しました。

ハーブ坂の整備



きんたろう倶楽部は、ファミリーパーク自然体験センター横のハーブ坂の整備を受託しています。今年は来園者に楽しんでいただくべく上段に富山市の花ヒマ

ワリを植えました。長く楽しんで頂くために種を5.6月と段まきしましたが、天候の影響か、8月には、5月よりも6月に播種したものの方が茎も太く大きく成長し、花も長く咲いていました。9月5日の整備では一部を残して刈り取り、種の採集をおこなっています。

呉羽丘陵月いちウォークを開催



8月9日、呉羽丘陵月いちウォーク実行委員会主催「月いちウォーク」を開催しました。今月の参加者は202名です。今回の8kmはのぞみの丘など城山公園の稜線コース、5kmコースは白鳥城までの往復コースを散策しています。白鳥城は、典型的な中世山城として18ヶ所の郭と14の虎口を備え、堀切りや土塁、空堀や井戸の跡が良好に残されているほか、古く弥生時代の高地性集落の遺跡も発見されています。本丸跡は見晴らしが良かったため一等三角点や、経緯度の精度を確かめるために設置された天測台の跡があります。景観を遮っていた樹木等も伐採されましたので、富山市の平野や立山の眺望が楽しめます。

里山の整備をおこなっています



きんたろう倶楽部では、里山整備にあわせて草刈りを実施しています。今年の夏は暑さが続き、作業は大変でしたが、雑草は逆に元気に繁茂しています。

8月22日はコウゾ畑の法面、8月25日は八尾町西山公園、9月3日はきんたろうの森、9月8日は月いちウォークのルート周辺整備、9月10日は西金屋地区の整備をおこなっています。

森づくり・その他の活動

- 8/25 森づくりサポートセンター運営委員会
- 8/13~17 指定管理監査の下準備
- 9/4~5 指定管理事務監査